

大相模調節池水辺活用調整協議会 第4回協議会 会議録（要旨）

1 日時

令和5年（2023年）1月27日（金）午後4時から午後5時まで

2 会場

水辺のまちづくり館 大会議室

3 出席者

大相模自治会連合会、レイクタウン北自治会、レイクアンドピース株式会社、特定非営利活動法人越谷ふるさとプロジェクト、特定非営利活動法人セイラビリティ越谷、一般社団法人越谷市観光協会、越谷商工会議所、埼玉県河川環境課、埼玉県越谷県土整備事務所、埼玉県東部地域振興センター、越谷市公園緑地課、越谷市経済振興課（事務局）

4 オブザーバー

イオンモール株式会社

5 内容

①事業計画素案について

オブザーバーのイオンモール株式会社より、事業計画素案の内容を説明した。

<主な意見等>

委員 2025年の施設オープンという長いスパンでの事業となるが、事業計画が完全にできてからスタートというのではなく、事業を動かしながら計画も適宜見直していくというのが大きなポイントかと思う。既にタウンミーティングで地域の声を聞くことを始めており、それを今後の計画づくりに生かしていければ。イオンモールから計画素案の提案を頂いたが、地域や団体も連携して取り組んでいきたい。

委員 昨年にイオンモールが施設使用候補者に決定して以来、県でも準備を進めており、昨年の時点での事業提案を整理した。今後、事業計画を市として取りまとめ県へ提出していただくことになるが、2025年のオープンに向けたスケジュールを考慮し、これは確実に整備するであろうという施設については実施設計に入っていきたいと考えている。なお、現地で地質調査を開始する手筈となっている。

委員 地質調査に関する補足として、本日（1月27日）から北池の一部で作業を実施

する。期間は2月末までを予定しており、遊歩道の通行止めなどは行わない範囲で作業を進めるのでご了承ください。

委員 水上デッキの整備が予定されている部分は岸が湾曲していて水が滞留しやすい。デッキの支柱が建てられると陰になり、水の澱みやゴミの蓄積が気になる。水質浄化を望む地域の声もあるから、水辺 de ベンチャーチャレンジをきっかけに水をきれいにするということにも取り組んでもらいたい。

委員 地域交流拠点として提案されているエリアについては、建物を建てる想定か。

イオン モール 建物を建てるか、コンテナハウスのようなものにするかは未定。

委員 芝生エリアについては、一般の利用を制限することなくオープンな使い方をお願いしたい。

イオン モール 利用を制限することは特に考えていない。

委員 年2回の協議会とワークショップの実施がスケジュールに挙げられていたが、ソフト面での事業についてはワークショップで出た意見などを参考に、2025年のオープン前から実験的に取り組んでいくこともあるのか。

イオン モール 水上アクティビティや芝生エリアの活用については、これまで活動されてきた方のご意見も参考に、施設オープンまでの2年間を活用してロールプレイング出来ればと考えている。

委員 現在は市が大相模調節池の包括占有を県から受けている状態だが、都市・地域再生等利用区域での占有を行うにあたって発生する手続きも準備を進めてもらいたい。

事務局 調節池の利用ルールの見直し方法や占有に関する手続きは関係各所と調整を進めている。ハード整備についても、イオンモールと市とで必要な整備の検討を行っている。

■その他（事務局から連絡）

- ・3月中旬から下旬に第5回協議会を開催し、事業計画案の協議をお願いする予定。
- ・2月12日に水辺活用の実証イベント「Lake and Heart」の開催を予定。